

Library Information 情報

おはなしアップルのおはなし会

読み聞かせボランティア「おはなしアップル」の皆さんによる楽しい会です。

年に一度の春のお楽しみ会! 楽しい時間を一緒に過ごしましょう!

- とき 4月5日(土) 午後2時~
- ところ 阿蘇図書館
阿蘇図書館 ☎ 32-0067

bookmobile 移動図書館

阿蘇地区 東コース

3月11日(日)

- 山田公民館 13:35 ~ 13:50
- 下の原公民館 14:00 ~ 14:15
- 西役犬原公民館 14:25 ~ 14:40
- 竹原公民館 14:50 ~ 15:10
- 猿渡製材所前 15:20 ~ 15:35
- 坊中公民館 15:40 ~ 16:00
- 佐伯商会前 16:10 ~ 16:25

阿蘇地区 西コース

3月18日(日)

- 枳天満宮 14:20 ~ 14:40
- 赤水駅前 14:50 ~ 15:10
- 宮本酒店前 15:20 ~ 15:40
- 上の小屋前バス停 15:50 ~ 16:10

一の宮地区

3月20日(日)

- 波野保健福祉センター 10:40 ~ 11:10
- 坂梨公民館 13:30 ~ 13:50
- 古城公民館 14:00 ~ 14:20

※冬季は、天候や道路状況により巡回を中止することもありますのでご了承ください。

移動図書館に関するお問い合わせは、阿蘇図書館 ☎ 32-0067 までお願いします。

オススメ図書 新刊案内



あなたの知的好奇心『見たい! 知りたい!』を満足させるおすすめ本や話題の本など様々なジャンルの本をご案内します。

母ふたり ▷ 窪島 誠一郎著

作家・水上勉を父に持つが、養子に出され関東大震災で行方不明となる。その後、昭和52年に父親と再会を果たす。自分を捨てた父・水上勉と、奇妙なバランスで成立した親子関係。一方で決して許せなかった実母と養母…。戦没画学生慰霊美術館「無言館」館主が描く、壮絶な家族物語。



日本よ、世界の真ん中で咲き誇れ

▷ 安倍 晋三著, 百田 尚樹著

『永遠の0』の、百田尚樹が総理大臣と対談?! 取り戻すべき日本とは何か -。安倍総理大臣と小説家・百田尚樹が日本について語り合った対談のほか、百田尚樹による安倍晋三論や、安倍総理大臣が語った熱き想いなどを収録。



ほねほねザウルス⑪ だいぼうけん! ポコポコン・ホール

▷ ぐるーぶ・アンモナイト作・絵

男の子たちに大人気の『ほねほねザウルス』最新刊!! が登場。

冒険が大好きな、ほねほねザウルスの子どものベビー、トップス、ゴンちゃん。2度と出られないという「ポコポコン・ホール」から、3人は無事脱出できるのか? ほねほねザウルス物語第11弾。



たった1分間の美声レッスン

▷ 堀澤 麻衣子著, 司 拓也著

声がよくなる! 歌がうまくなる! プロ歌手 & プロトレーナーの発声ノウハウを凝縮!

声小さい、どうも信用されない、音痴…。 “声”の悩みを解決すれば、“人生”の悩みも解決する! プロ歌手 & プロトレーナーの発声ノウハウを凝縮した、1分間美声レッスンを紹介します。



守っていききたいわがまちの景観と人々

春を告げる風物詩「野焼き」

南小国町



南 小国町を含む阿蘇地域の草原では、毎年9～11月に草を刈って防火帯を作る「輪地切り」を行い、翌年の2月～3月に枯れた草を焼き払う「野焼き」が行われます。「野焼き」によって草原がリフレッシュされ低木の侵入を防ぐことで、藪や荒野となることを防いでいます。

古くからの文献によると、阿蘇地域では千年以上前から「野焼き」が続けら

れ、今のような草原が維持されてきたことが分かっています。阿蘇の草原は、牛馬の放牧地や草肥の供給源、観光資源など、時代によってその用途を変えながらも、人々と自然との共生により守り続けてきた世界的にも例のない「文化的景観」と言えます。

しかし、燃料・肥料としての草利用の減少や、「野焼き」を担う牧野組合・野焼きボランティアの高齢化、地域集落の過疎化などにより、「野焼き」の維持が年々困難になっています。

そのため、南小国町を含む阿蘇地域では新たな取組みとして、野焼き後継者の育成や自衛隊OBなどによる急傾斜地の輪地切り、放棄地での野焼き再開など、新たな試みを進め、阿蘇地域の草原保全・再生を図っています。

世界遺産こぼれ話

世界遺産と草原の保全・再生

世界文化遺産登録を目指す「阿蘇」では、草原をはじめとした「阿蘇の文化的景観」を保全するため、牧野組合、専門家、行政など官民一体となり設立された「草原再生協議会」により、上記のような野焼き支援に加え、募金活動やあか牛放牧、シンポジウムなど、草原保全・再生の取組みを進めています。

また、熊本や福岡の経済界や報道機関、行政などのトップで構成される「阿蘇草原再生千年委員会」では、草原再生に向けた募金キャンペーンや気運醸成の取組みを九州全体で展開しています。

この取組みの結果、現在までに7千万円以上の募金が集まり、草原保全・再生などのさまざまな取組みに活用されています。

草原保全・再生の取組みについてはこちら

→→→ [草原再生協議会](#)



今回のコラムは「小国町」が担当します。

お得に旅を楽しもう!

熊本～ソウル線 各種助成事業

1. 空港内駐車場無料キャンペーン

普通車の場合、2泊3日で2400円もお得です。

●対象

▶熊本～ソウル線（定期便）を利用される方（乗継便も可）

▶阿蘇くまもと空港内駐車場に駐車する軽・普通車等

●手続方法

- ①搭乗手続きの際、アジアナ航空カウンターに駐車券提示
- ②アジアナ航空から**無料券**を受け取る
- ③帰国後、駐車場の有人ゲートにて駐車券と**無料券**を提示

2. 団体利用助成金

6人でいけば30,000円もお得!! 乗継便でも利用できます!

阿蘇くまもと空港の熊本～ソウル線（定期便）を往復利用する**6人以上**の熊本県内の団体は、渡航日の14日前までに申請すると**1人あたり5,000円**の助成が受けられます。

3. 教育・スポーツ・文化交流助成金

長期（3年以上）にわたって継続的に韓国の団体と教育・スポーツ・文化交流を行う県内の団体（10人以上）に対して、その交流に必要な経費を対象に助成金（**限度額10万円**）が受けられます。

(問い合わせ) 阿蘇くまもと空港国際線振興協議会事務局 ☎096-333-2165

